

全国学力・学習状況調査 授業アイディア例

「授業アイディア例」は、全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえて、授業の改善・充実を図る際の参考となるよう、授業のアイディアの一例を示すものとして、平成21年度より作成し、学校や教育委員会などに配布しているものです。

令和4年度から、授業の改善・充実に資するよう、これまで別途作成していた「授業アイディア例」を報告書に掲載し、調査結果の課題分析と課題の解決を図る事例を一体的に示しています。

「授業アイディア例」が、日々の授業や研修会など様々な場面で活用され、児童生徒の学習状況の改善につながることを期待しています。

3 複数の資料を読み、分かったことや考えたことをまとめる(言葉の変化)

授業アイディア例 「言葉の変化について調べ、分かったことをもとに自分の考えをまとめよう」<実施対象学年第5・6学年>

～目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付ける～

(国立教育政策研究所 HP 「[TOP](#)>[全国学力・学習状況調査](#)>[授業アイディア例](#)> 令和7年度」より抜粋)

<https://www.nier.go.jp/jugyourei/r07/index.html>

※第一寺島小学校では、この授業アイディア例を基に以下のように授業を展開します。

学級	ページ	場面	内容
5-1	P71 P72	学習の見通しを もつ場面	【資料1】を読んで、一人一人が疑問や興味をもつ
5-2	P75 P76	情報を関連付けて 読む場面	複数の資料を結び付けたり、文章と図表などを結び付けたり しながら必要な情報を明確にして読む